

日本米穀商連合会 米穀状況調査

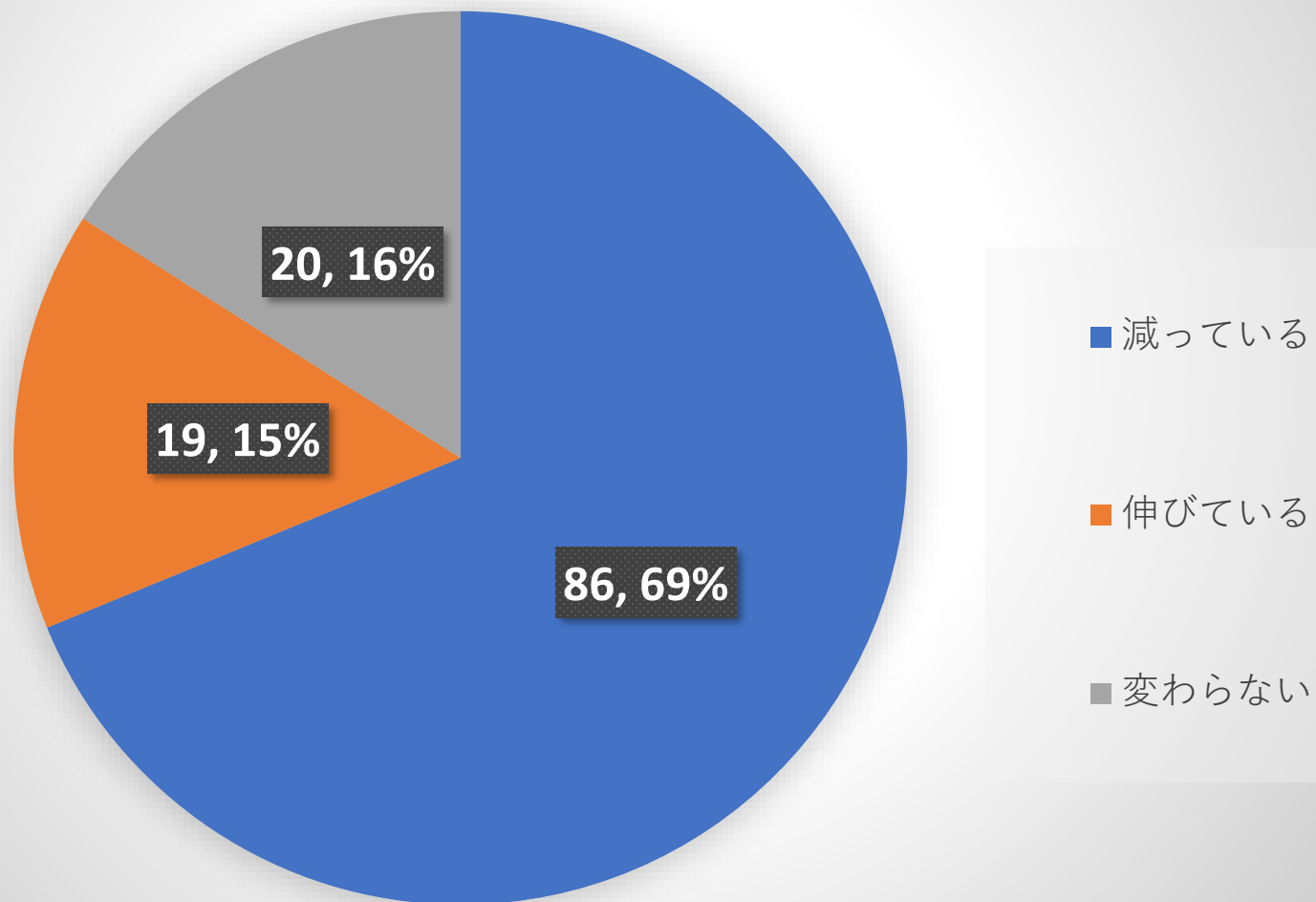
2026年4月20日～2026年4月30日実施

「日本米穀商連合会 米穀状況調査」報告

昨今のお米の仕入れについて会員より「仕入れ価格が高い・運転資金が厳しい等」という多くの意見を頂いています。そこで、本会では、下記の期間・対象者に「日本米穀商連合会 米穀状況調査」を行い、回答結果を報告いたします。

1. アンケート実施期間 : 令和8年4月20日～4月30日
2. アンケート対象者 : 日米連会員等
3. アンケート実施方法 : 本会からのメール
4. アンケート有効回答数 : 125名回答

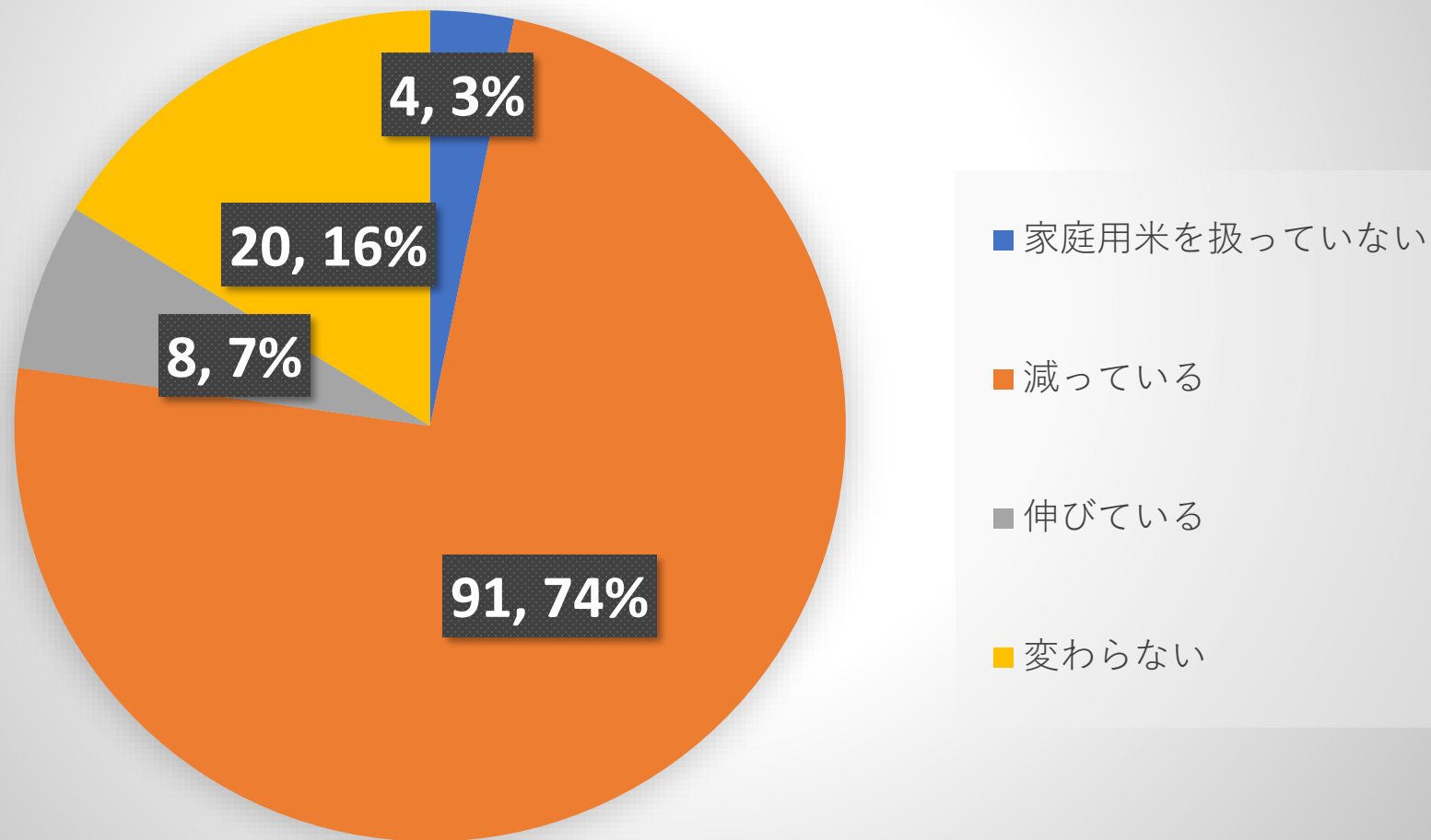
調査1. 米の”販売数量”について、令和8年1～3月と令和7年1～3月を比較した場合、令和8年1～3月はどうお感じになりますか。



前回2026年1月調査回答
米の”販売数量”について、令和7年11～12月と令和5年11～12月（米不足の令和6年ではなく）を比較した場合、令和7年11～12月はどうお感じになりますか。

減っている：71%
伸びている：16.7%
変わらない：12.1%

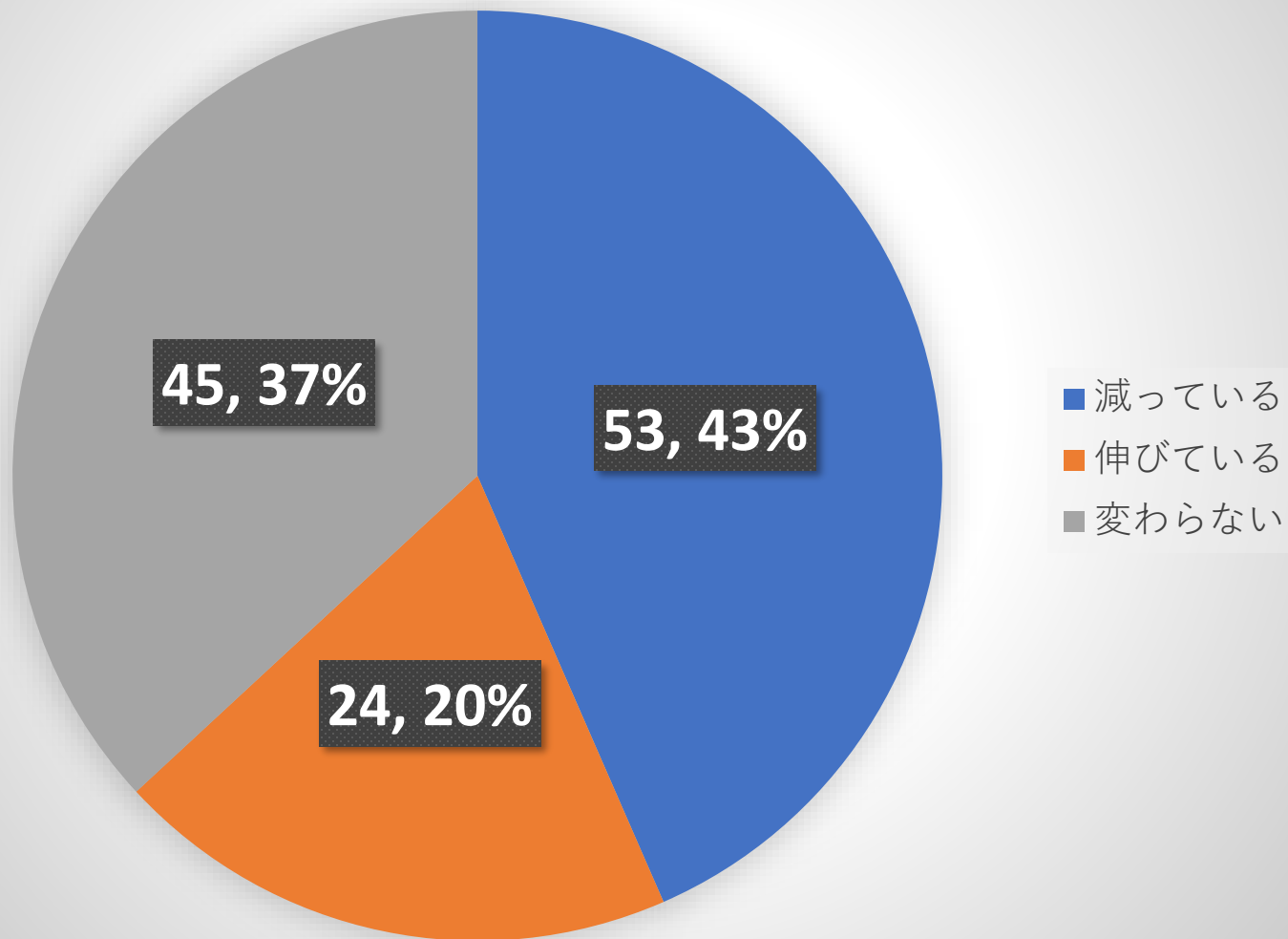
調査2. 店頭に来店客を含む「家庭用米」の”販売数量”について、令和8年1～3月と令和7年1～3月を比較した場合、令和8年1～3月はどうお感じになりますか。



前回2026年1月調査回答
店頭に来店客を含む「家庭用米」の”販売数量”について、令和7年11～12月と令和5年11～12月(米不足の令和6年ではなく)を比較した場合、令和7年11～12月はどうお感じになりますか。

減っている:65.6%
変わらない:16.0%
伸びている:14.5%
家庭用米を扱っていない:3.8%

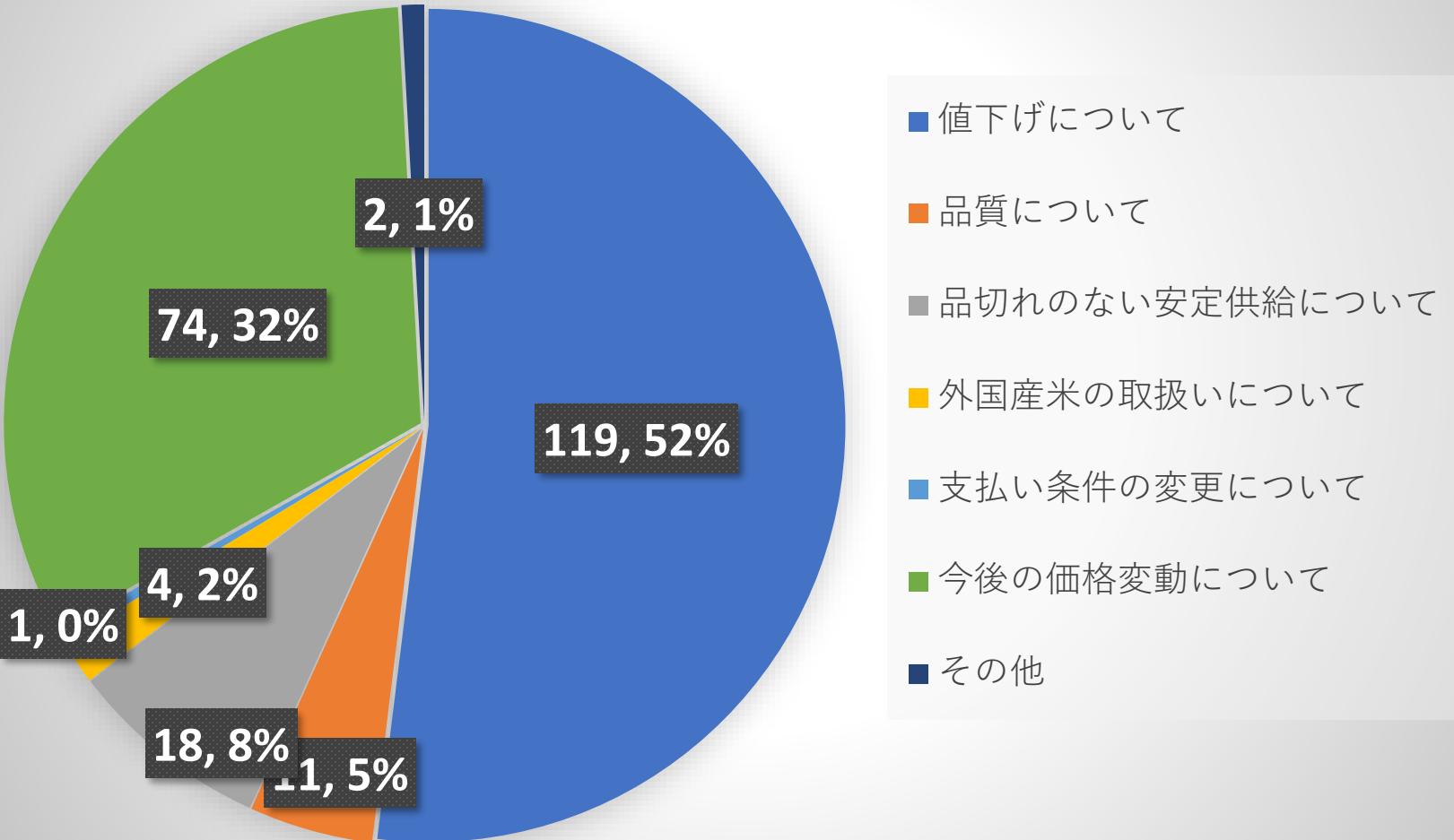
調査3. 「業務用米」の”販売数量”について、令和8年1～3月と令和7年1～3月を比較した場合、令和8年1～3月はどうお感じになりますか



前回2026年1月調査回答
「業務用米」の”販売数量”について、令和7年11～12月と令和5年11～12月（米不足の令和6年ではなく）を比較した場合、令和7年11～12月はどうお感じになりますか

減っている：54.5%
変わらない：27.3%
伸びている：18.2%

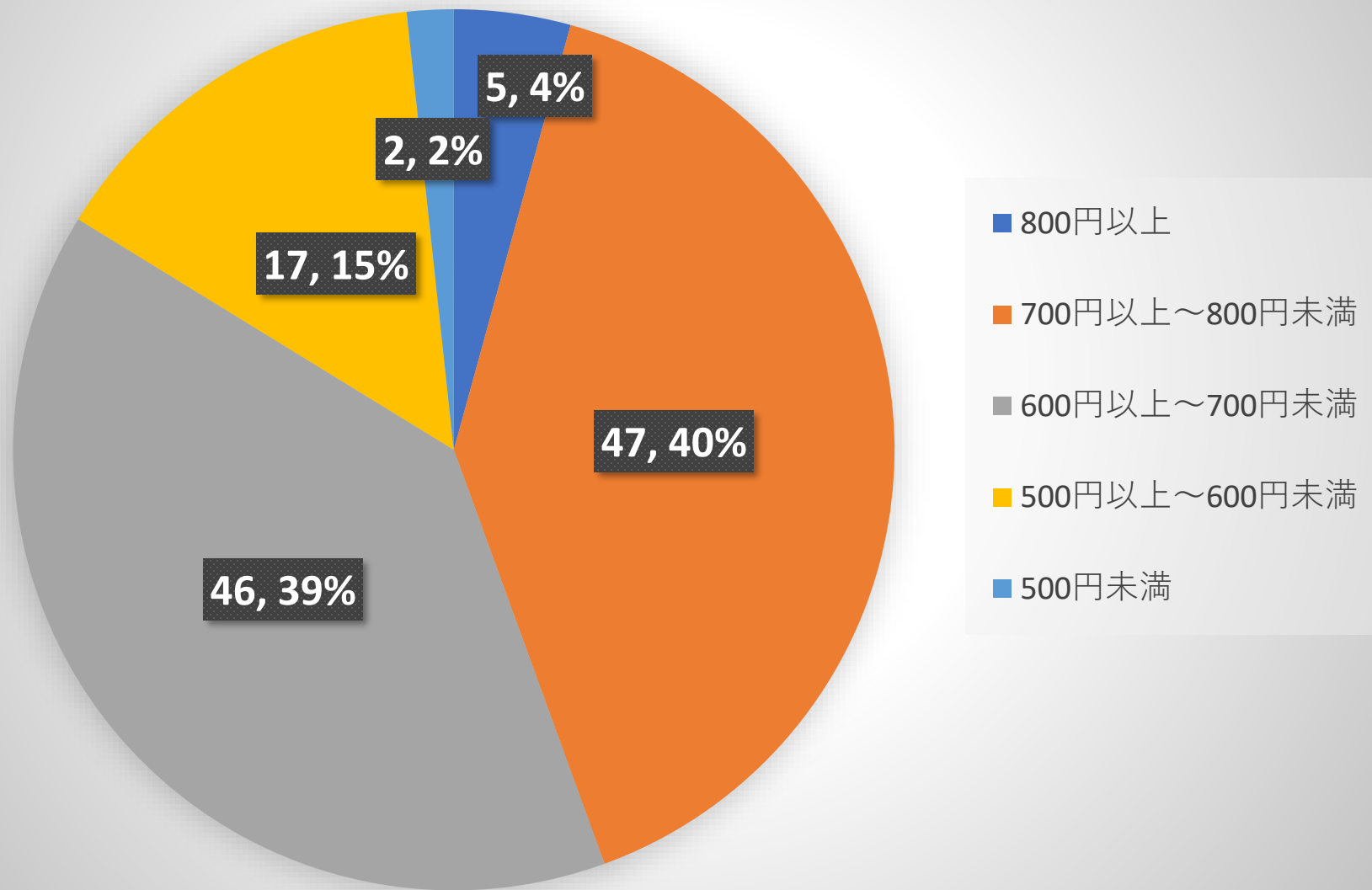
調査4. 「業務用」や「家庭用米」を問わず、顧客から、どのような要望や問い合わせがあるか
お答えください。（複数回答可）回答数：229回答



前回2026年1月調査回答
「業務用」や「家庭用米」を問わず、顧客から、どのような要望や
問い合わせがあるかお答えください。（複数回答可）

値下げについて：41%
今後の価格変動について：37%
品切れのない安定供給について：9%

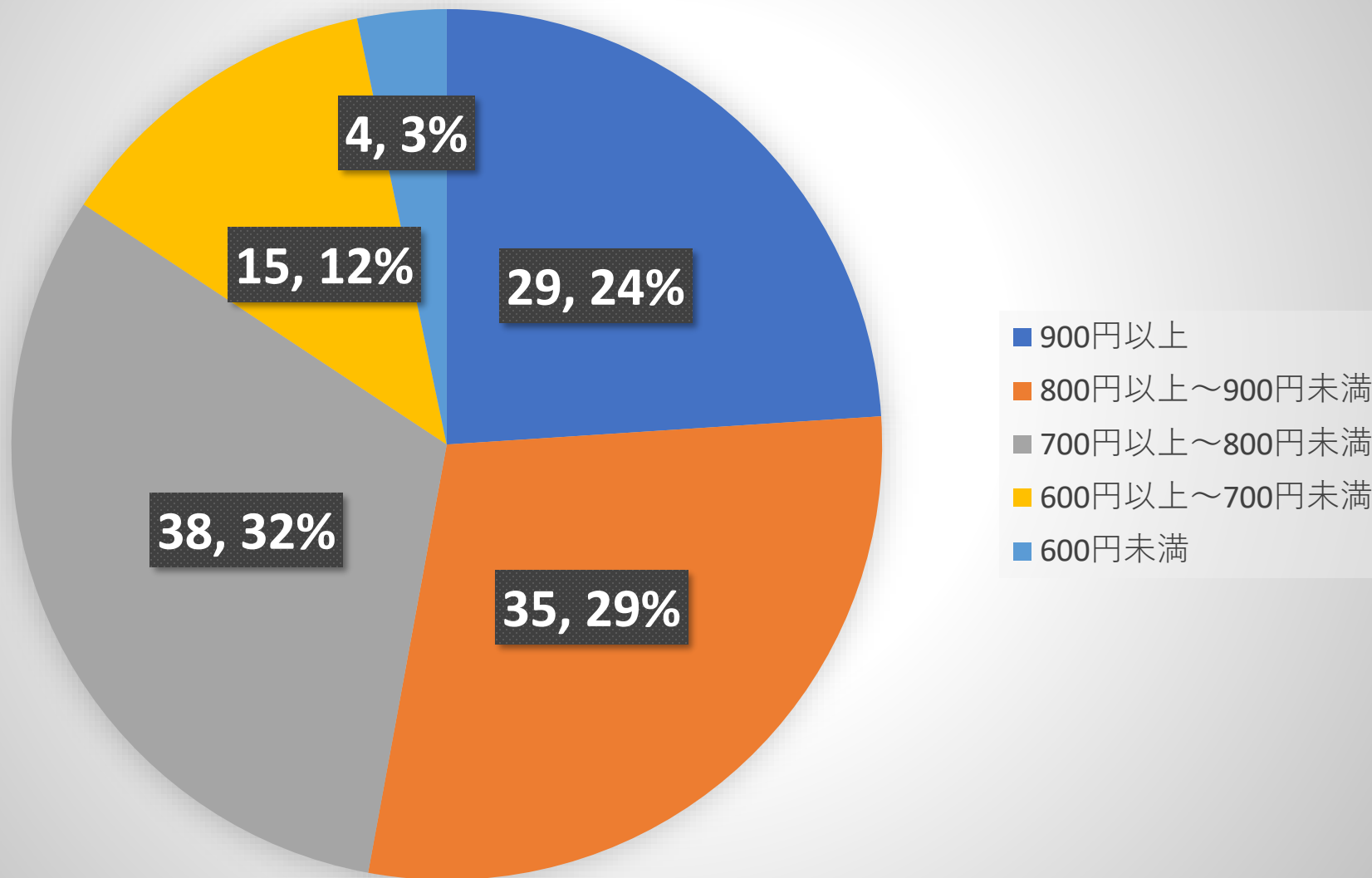
調査5. 「業務用米」の销售价格について伺います。令和8年3月
末時の1kgの平均価格（本体）についてお答えください。



前回2026年1月調査回答
「業務用米」の销售价格について伺
います。令和7年12月末時の1kgの
平均価格（本体）についてお答えく
ださい。

1 kg 7 0 0 円以上：5 7 %
1 kg 7 0 0 円未満：2 6 %
1 kg 8 0 0 円以上：1 6 %

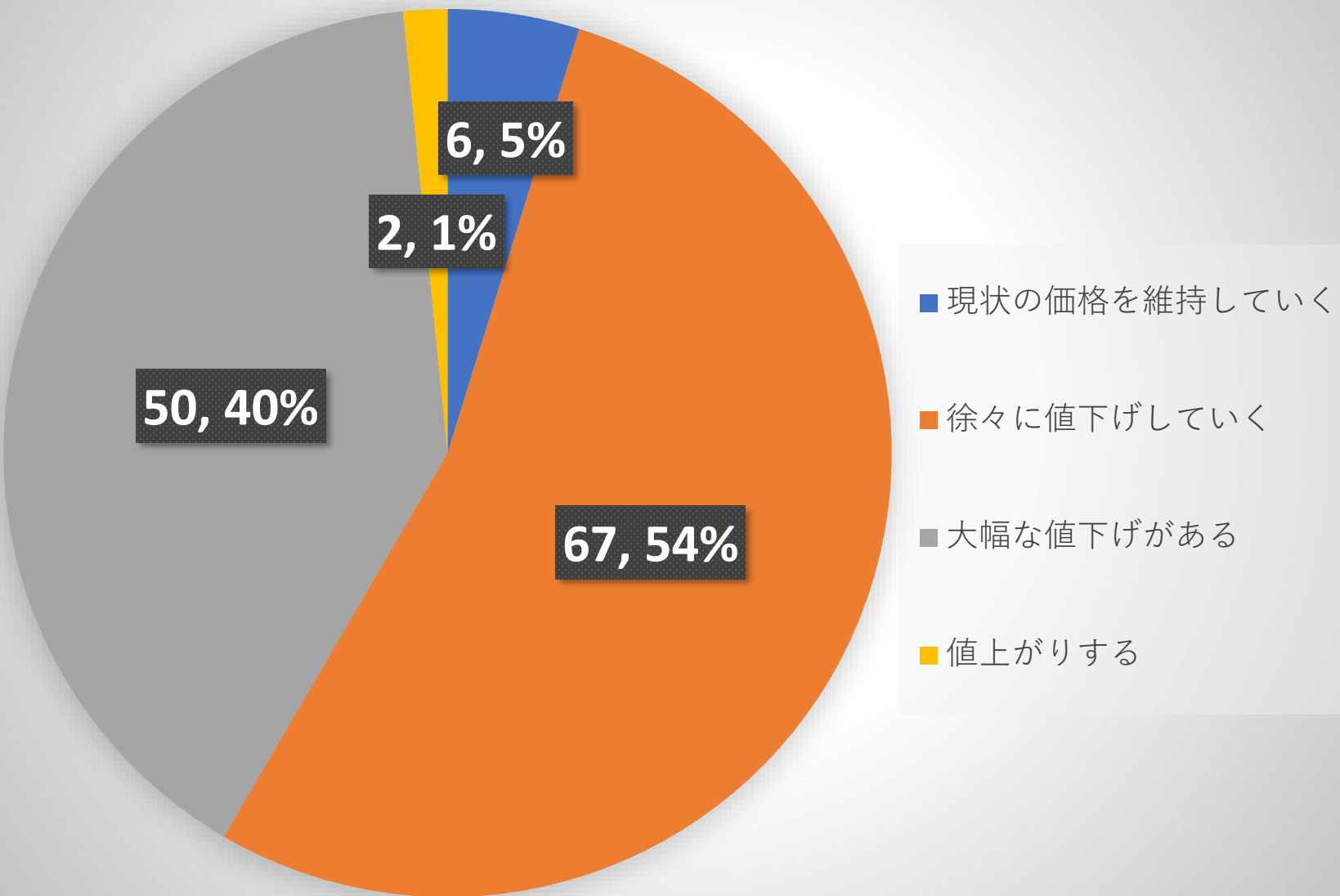
調査6. 「家庭用米」の販売価格について伺います。令和8年3月末時の1kgの平均価格（本体）についてお答えください。



前回2026年1月調査回答
「業務用米」の販売価格について伺います。令和7年12月末時の1kgの平均価格（本体）についてお答えください。

1 kg 9 0 0 円以上：2 9 %
1 kg 8 0 0 円以上：2 9 %
1 kg 7 0 0 円以上：2 7 %

調査7. 今後8年産米の販売価格がどうなるとお考えですか?



前回2026年1月調査回答

今後7年産米の販売価格がどうなるとお考えですか?

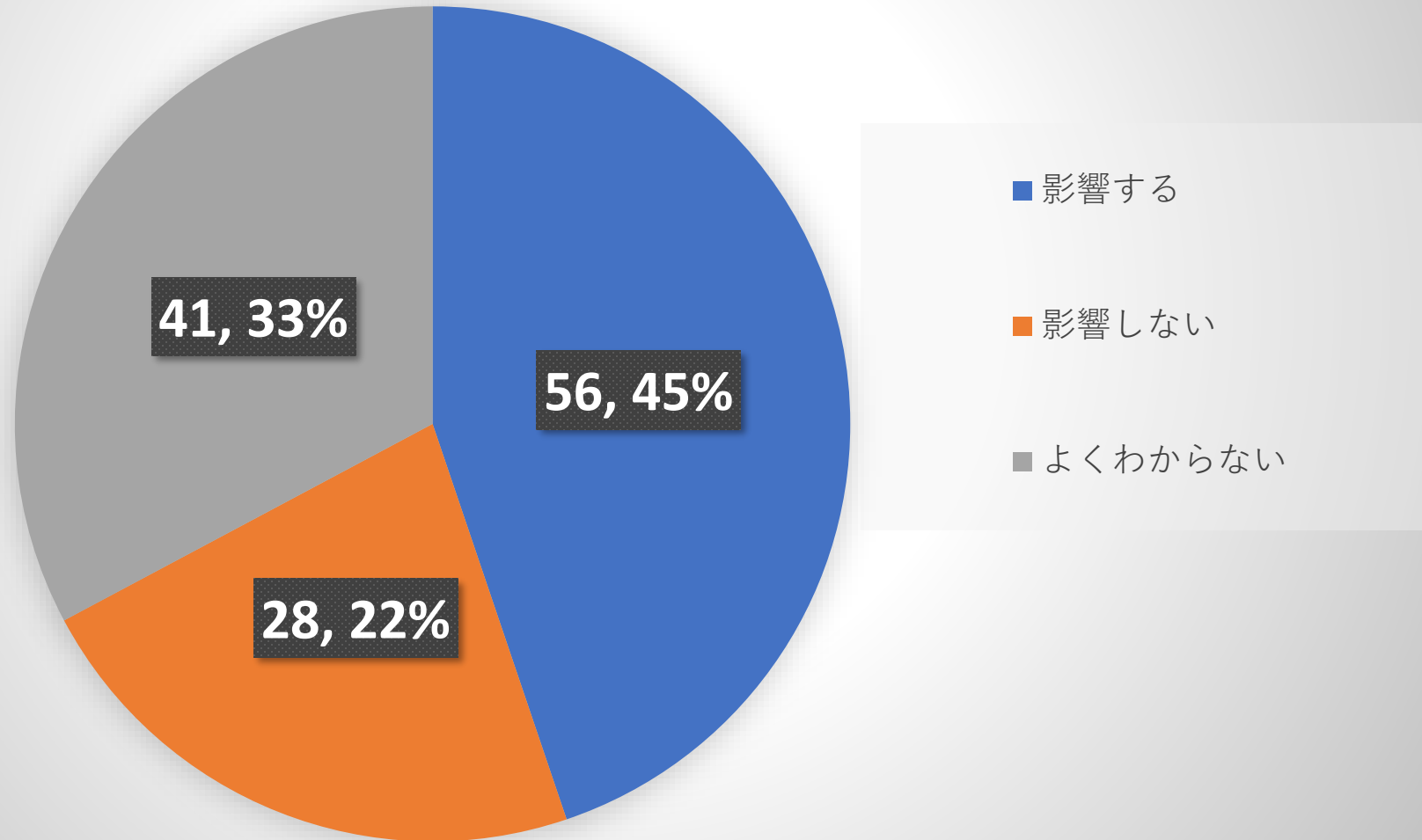
徐々に値下げしていく：70%

現状の価格を維持していく：14%

大幅な値下げがある：12%

調査8. 今後の米の商取引において、米コスト指標（※注1）は影響しますか。

※注1：公益社団法人米穀安定供給確保支援機構は、令和8年4月時点の米コスト指標を示した。同機構は、生産から小売までの合計のコストを3万412円（玄米60kgあたり）と決定した。精米5kgの換算では、2,816円となる。



調査9. 上記調査8にて「影響する」と回答された方に伺います。今後、この米のコスト指標の価格は、販売価格を算定する要素となりますか。

(※法律上、コスト指標自体は、必ずしも米の価格を決定するものではありません。)

